

介護職員等によるたんの吸引等の実施のために研修（不特定多数の者対象）

2017年度 募集要項

沖縄医療生活協同組合

1. 目的

社会福祉法及び介護福祉士法が改正され、平成24年度から施行された介護職員等によるたんの吸引等の制度化を受けて、介護保険施設等において必要なケアを適切に行えるよう、介護職員等を対象に痰の吸引等研修（不特定多数の者対象）を実施する。

2. 実施主体 沖縄医療生活協同組合（平成26年5月2日、沖縄県の登録研修機関登録）

3. 受講対象者・次の条件を全て満たす事ができる方。

- ① 本島内に在住する特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、有料老人ホーム、グループホーム、障害児童施設等（医療施設を除く）、訪問介護事業所等に就業している介護職員等。
- ② 所属する施設、事業所の責任者の推薦が得られる方。
- ③ 研修の全過程を受講できること。
- ④ 所属施設、事業所、又は同法人内の施設にて、「実地研修」を実施できる方。

実地研修施設については、「登録喀痰吸引等事業所」であり、確認チェックシートの要件を満たすことが条件です。

4. 研修期間 2017年5月14日～2017年12月31日

5. 研修実施日程及び開催場所

<基本研修> *遅刻・早退・欠席は原則として認められません。

	日程	時間数	会場
講義・第1回	5月14日（日）	5.5	とよみ生協病院6階会議室
第2回	5月28日（日）	7.5	とよみ生協病院6階会議室
第3回	6月11日（日）	6.5	とよみ生協病院6階会議室
第4回	6月25日（日）	4.5	とよみ生協病院6階会議室
第5回	7月9日（日）	8.0	とよみ生協病院6階会議室
第6回	7月23日（日）	4.5	とよみ生協病院6階会議室
第7回	8月13日（日）	5.5	とよみ生協病院6階会議室
第8回	8月27日（日）	8.0	とよみ生協病院6階会議室
基本演習	9月3日（日）	7	とよみ生協病院6階会議室
基本演習	9月10日（日）	7	とよみ生協病院6階会議室
テスト	9月24日（日）	1	とよみ生協病院6階会議室

<実地研修> 2017年10/1～2017年12/31

沖縄医療生協職員：とよみ生協病院、老健かりゆしの里、研修受講生の所属施設

沖縄医療生協職員以外：研修受講生の所属施設

6. 研修課程及び内容

不特定の者対象（第2号研修）。研修の全ての課程を履修し、必要な基準を満たした者について研修修了と認め、修了証明書を交付する。

(1)基本研修(講義) 50時間

講義内容	時間	講義内容	時間
I. 人間と社会		6 呼吸を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5
1. 個人の尊厳と自立	0.5	7 呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)	1.0
2. 医療の倫理	0.5	8 痰の吸引により生じる危険、事後の安全確認	1.0
3. 利用者や家族の気持ちの理解	0.5	9 急変・事故発生時の対応と事前対策	2.0
II. 保険医療制度とチーム医療		VII 高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	
1 保険医療に関する制度	1.0	1 喀痰吸引で用いる器具・器材とその仕組み、清潔の保持	1.0
2 医行為に関する法律	0.5	2 吸引の技術留意点	5.0
3 チーム医療と介護職員との連携	0.5	3 喀痰吸引に伴うケア	1.0
III 安全な療養生活		4 報告及び記録	1.0
1 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	2.0	VIII 高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	
2 救急蘇生法	2.0	1 消化器系の仕組みとはたらき	1.5
IV 清潔保持と感染予防		2 消化・吸収とよくある消化器の症状	1.0
1 感染予防	0.5	3 経管栄養とは	1.0
2 職員の感染予防	0.5	4 注入する内容に関する知識	1.0
3 療養環境の清潔、消毒法	0.5	5 経管栄養実施上の留意点	1.0
4 滅菌と消毒	1.0	6 子供の経管栄養について	1.0
V 健康状態の把握		7 経管栄養に関する感染と予防	1.0
1 身体・精神の健康	1.0	8 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5
2 健康状態を知る項目(バイタルサイン等)	1.5	9 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1.0
3 急変状態について	0.5	10 急変、事故発生時の対応と直前対策	1.0
VI 高齢者及び障害児・者の「たん吸引」概論		IX 高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説	
1 呼吸のしくみとはたらき	1.5	1 経管栄養で用いる器具・器材とその仕組み、清潔の保持	1.0
2 いつもと違う呼吸状態	1.0	2 経管栄養の技術と留意点	5.0
3 喀痰吸引とは	1.0	3 経管栄養に必要なケア	1.0
4 人工呼吸器と吸引	2.0	4 報告及び記録	1.0
5 子供の吸引について	1.0		

(2)基本研修(演習)

喀痰吸引	口腔内の喀痰吸引	5回以上
	鼻腔内の喀痰吸引	5回以上
	気管カニューレ内の喀痰吸引	5回以上
経管栄養	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	5回以上
	経鼻経管栄養	5回以上
救急蘇生法	救急蘇生法	1回以上

(3)実地研修

喀痰吸引	口腔内の喀痰吸引	10回以上
	鼻腔内の喀痰吸引	20回以上
	気管カニューレ内の喀痰吸引	20回以上
経管栄養	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上
	経鼻経管栄養	20回以上

*実地研修については、実地研修を修了した行為のみ個別に修了証の交付を行います。

7. 募集定員 25名

8. 受講料

40,000円(テキスト代・衛生材料費等含む)

ただし、医師の指示書作成料など、実地研修に係る経費については受講者負担とする。

受講決定通知後、指定された期日までに受講料を納入するものとし、一度納入した受講料は、いかなる場合も返金しない。ただし、研修開始1週間までにキャンセルの申請があった場合は、テキスト代以外を返金する。

9. 申込方法

①所定の申込用紙に必要事項を記入し、郵送、FAX又は持参して申し込む。

*事業所ごとに取りまとめて申し込む。

*事業所につき1部「実地研修に係る確認事項チェックシート」を添付する事。

②申込先：沖縄医療生協・介護事業部

③申込締切：平成29年5月2日(火)

④受講決定：平成29年5月6日頃予定(事業所に通知する)

<問合せ・申込先>

〒901-0294 豊見城市字真玉橋 593-1 8階

沖縄医療生協・まちづくり推進部介護事業課 担当(山里、屋良)

TEL: 098-856-2519 FAX: 098-850-7990